

# マリンレジャー安全レポート

第七管区海上保安本部  
マリンレジャー安全推進室  
TEL093-321-2931(担当：櫻谷)

第81号 平成24年6月



左の写真は、6月3日に実施されました、福岡県総合防災訓練における人命救助訓練の様子です。福岡航空基地に所属するヘリコプターと、空飛ぶ潜水士である機動救難士の連携により、海上に取り残された人を吊り上げ救助しています。海上保安庁では、皆さんから118番通報を受けた際に、迅速に救助活動が行えるよう、日々訓練に励んでいます。



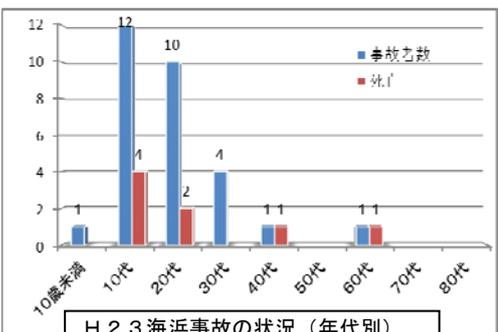
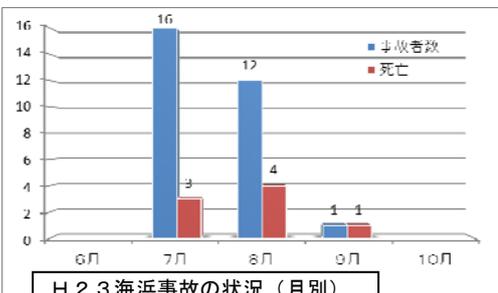
バックナンバーはこちら

[http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/gyoumu/kyunan/marine\\_anzen\\_report/](http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/gyoumu/kyunan/marine_anzen_report/)

## 夏本番間近！！

まだ、梅雨の真只中です。今年はまだ6月にもかかわらず、この九州北部地方にも影響をもたらした台風3、4号の接近がありました。また、降水量も例年より多い傾向にあるようです。梅雨前線の接近や前線を低気圧が通過することにより、急激な降雨をもたらすとともに、海上の風浪やうねりも高い状態が発生します。現に全国各地において、磯場からの海中転落による行方不明や、仲間同士で浜辺に泳ぎに行った際に高波にさらわれ行方不明になるケースが多数発生しています。不可抗力ではなく自分で絶対に避けることができた事故事例も見受けられます。気象、海象をよく事前に確認していただくとともに、現場でちょっと危険かなと感じたときは、引き返す勇気も必要です。

## マリンレジャー夏季安全推進活動を実施します！！



7月に入れば、梅雨も明けいよいよマリンレジャー活動も最盛期を迎えます。学校が夏休みに入る7月・8月の時期は、磯遊び、海水浴、釣り、クルージングなどのマリンレジャーが活発化することにより、毎年多くの海浜事故が発生していることから、第七管区海上保安本部では、マリンレジャー事故の未然防止及び死者・行方不明者の減少を図るため、7月1日から8月31日までの2ヶ月間、「夏季安全推進活動」を実施することとしています。第7管区では、船舶事故隻数の最も多いプレジャーボート等について、レジャースポットやマリナーの定期巡回による訪船指導や海難防止講習会の開催等により、安全意識の高揚や、自己救命策確保についての呼びかけを行います。また、多数の海水浴客が予想される夏休み期間に入った土日を重点的に、巡視船艇、陸上職員によるパトロールを、関係機関と連携して実施します。

左のグラフをご覧ください。昨年第七管区管内で起こった海浜事故の状況です。7月、8月の時期に集中して事故が発生している

## 海で命を守る 3つのポイント

- ライフジャケットの常時着用
- 連絡手段の確保  
防水携帯電話の携行!
- 海のもしものは「118番」



海上保安庁第七管区海上保安本部



のと同時に、10代から20代の若い方が事故に遭っていることがわかるかと思えます。

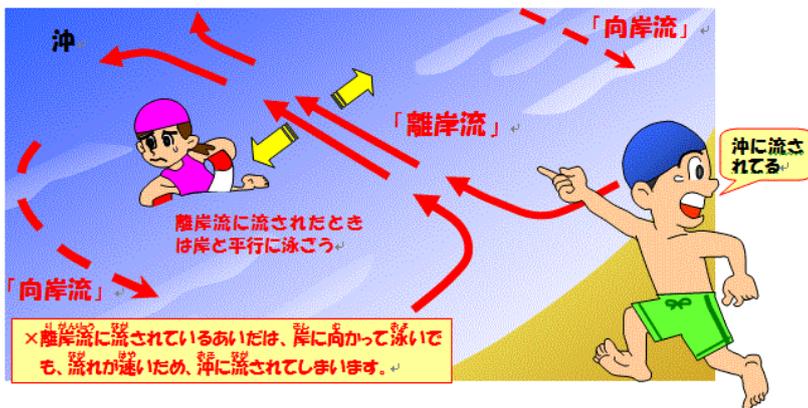
遊泳中の事故は、若年齢層に多いことから、小中学校において、児童・生徒を対象とした安全講習会を開催し、**離岸流(※)**に対する知識や、自己救命策の確保、ペットボトル・クーラーボックス等身の回り品を活用した救助手法について実演指導しますので、皆さん必ず守って下さい。

## 海水浴を楽しむときは、

- ※ 遊泳禁止場所で泳がない。
- ※ 体調不良時、飲酒後などは泳がない。
- ※ 一人では海に行かない。
- ※ 連絡手段（海のもしものは118番）を確保すること。
- ※ 遊泳禁止発令時は泳がない。
- ※ 自分の泳力を過信しない。
- ※ 小さな子供さんからは、目を離さない。

# 離岸流に注意しましょう！！

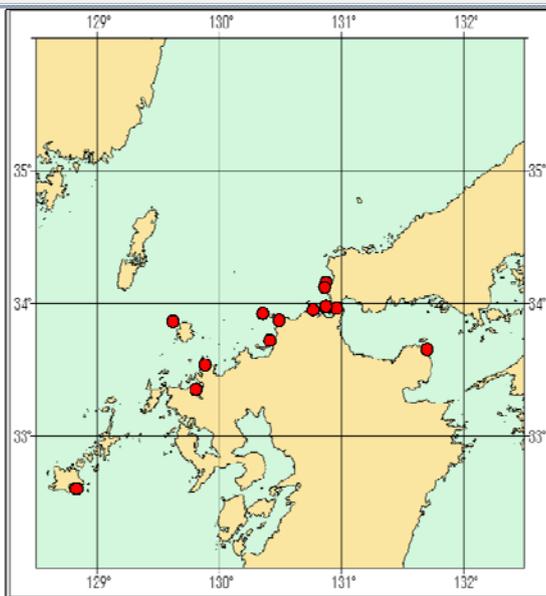
※**離岸流**とは、海岸において「岸から沖に向かって離れる流れ」のことです。海岸線が比較的長く、遠浅な場所で強い風が長く吹くと海の水は沖から岸に連続的に打ち寄せられます。こうして海岸に溜まった海水が、ある特定の地点から沖に向かう強い流れになることがあります。この流れが「離岸流」です。



離岸流は競泳選手よりも速いこともあるんだよ。沖に流されているときは、「岸と平行に泳ぐ」ことで抜けだすことができるよ。



●平成24年5月レジャーボート等海難発生地点図



平成24年マリンレジャー事故発生状況					
海難種類	船舶事故隻数		海浜事故者数		
	5月	累計	レジャー種類	5月	累計
衝突	2	10	釣り中	1	6
機関故障	6	13	遊泳中	1	1
乗揚げ	0	1	その他	2	4
運航阻害	4	13			
安全阻害	0	2			
その他	3	7			

## 海難ZERO!

これが私たちの願いです

【全国海難防止強調運動の重点事項】

- ★「早急の徹底及び船舶間コミュニケーションの促進」
- ★「小型船の安全対策の徹底」

必ず守るべき事項

- 見張りを徹底しましょう!
- バッテリーやエンジンは大丈夫? 出航前に点検しましょう!
- 荒れた海は危険です。気象・海象情報を把握しましょう!
- ライフジャケットを着用しましょう!

7.16 MON~ 全国海難防止強調運動  
7.31 TUE

平成24年7月1日

# MICSが変わります!

情報料  
¥0  
通費は別途



第七管区海上保安本部では、海上における安全のより一層の向上を目指して7月1日から従来のサービスに加え、緊急情報メール配信を開始いたします。また、併せてMICSサイト内のリニューアル及びアドレス変更、気象テレホンサービスの電話番号変更を行いますので、今後とも是非ご活用下さい。

## 緊急情報配信サービスを始めます

事前登録されたメールアドレスに、気象情報や海上保安庁が発表する緊急情報等をリアルタイムに配信する新たな情報提供サービスを開始します。

- 気象警報・注意報
- 広域緊急情報
- 避難勧告等
- 海難・事故
- 航行の制限



緊急情報登録サイトURL  
<http://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>

## MICSサイトのアドレス

当管区内のMICSサイトは、アドレス変更及びリニューアルを実施します。

- 【パソコン版】**  
第七管区海上保安本部 <http://www6.kaiho.mlit.go.jp/07kanku>  
(パソコン版 当管区内各保安部サイトへはこちらのページからリンクで閲覧可能です)
- 【携帯版】**  
九州・沖縄地方 <http://www6.kaiho.mlit.go.jp/m/kyushu.html>  
中国地方 <http://www6.kaiho.mlit.go.jp/m/chugoku.html>  
(携帯版 当管区内各保安部サイトへはこちらのページからリンクで閲覧可能です)

管区内各保安部のQRコード



仙崎海上保安部 門司海上保安部 若松海上保安部 福岡海上保安部 三池海上保安部 唐津海上保安部 長崎海上保安部 佐世保海上保安部 対馬海上保安部 大分海上保安部

## テレホンサービスの電話番号

気象テレホンサービス電話番号が変更になる箇所がありますので、ご確認下さい。

※門司・若松・福岡・三池・唐津・長崎・大分海上保安部のテレホンサービスはご利用できなくなります。

気象観測を行っている箇所 (航路標識名は省略しています)

テレホンサービス提供箇所名	テレホンサービス電話番号	福岡	長崎	大分	熊本	山口	島根	愛媛	高知
第七管区海上保安本部	093-322-1177	●●●				●●			
仙崎海上保安部	0837-26-5177		●●			●●	●●		
佐世保海上保安部	0956-27-8177		●	●●●	●				
対馬海上保安部	0920-52-8177		●●	●●●					
(第六管区) 宇和島海上保安部	0895-20-0177				●			●●●	